

令和6年度第3回市民が主役のまちづくり事業支援委員会 会議録

1. 開催日 令和7年2月26日(水)
2. 時間 午前9時30分から午後4時30分
3. 開催場所 君津市役所 5階大会議室
4. 議題
 - (1) 令和7年度申請事業（15団体）の公開プレゼンテーションについて
 - (2) 令和7年度申請事業の採択協議について
5. 公開又は非公開の別
 - (1)については公開。(2)については委員の自由な討論が制限されると認められるため非公開(君津市審議会等の会議の公開に関する規則第4条第1項第2号)。
6. 出席委員 11名
榎本 光男 小林 一臣 佐藤ますみ 黒川 倫行
四宮美智江 鈴木 節子 鈴木 富雄 座間 信子
永井 直樹 新田 力男 小倉 満
7. 欠席委員 1名
二瓶 華織
8. 出席職員 4名
市民生活部地域づくり課長 正源 尚紀
市民生活部地域づくり課副課長 小高 徹
市民活動支援係副主査 中村 亮彦
市民活動支援係主任主事 佐藤 玲子
9. 傍聴者 なし（定員10名）

開会(午前9時30分)

正源課長 これより令和6年度第3回市民が主役のまちづくり事業支援委員会を開会いたします。

本日は、小林副委員長が午前欠席、二瓶委員が欠席となります。過半数以上の委員が出席されておりますので、「市民が主役のまちづくり事業支援委員会設置要綱第5条第2項」の規定により、会議が成立することをご報告します。

本委員会は、「君津市審議会等の会議の公開に関する規則」に基づき公開されておりますが、本日の傍聴はありません。

また、本委員会の会議録は、後日、市のホームページで公開されますので、ご了承願います。

それでは、開会にあたりまして、榎本委員長からご挨拶をいただきたいと思います。

榎本委員長 (榎本委員長挨拶)

正源課長 ありがとうございました。

「委員会設置要綱第5条第1項」の規定により、進行を榎本委員長にお願いいたします。

議題1 「令和7年度申請事業の公開プレゼンテーションについて」

議題2 「令和7年度申請事業の採択協議について」

榎本委員長 それでは、議事に入ります。はじめに、議題1「申請事業の公開プレゼンテーションについて」、議題2「令和7年度申請事業の採択協議について」事務局からの説明を求めます。

事務局 (事務局説明)

榎本委員長 事務局の説明が終わりました。
ご質問などがありましたらお願ひいたします。

(発言するものなし)

榎本委員長 それでは、発表団体の準備が整い次第、プレゼンテーション審査を開始いたします。

事業番号 1

事業名 かずさっ子の居場所づくり

プレゼンテーション

榎本委員長 それでは、事業番号1番、「かずさっ子の居場所づくり」のプレゼンテーションを開始いたします。

発表時間は5分、質疑応答が7分となります。

団体 — 説明 —

質疑応答

新田委員	今の話を伺うと、相当な運営資金が必要と思われます。当初申請した金額はこの額ではなかったのではないかでしょうか。
団体	はい、この額で申請しました。参加する子どもが増えたことに加え、参加費を 100 円から 200 円に引き上げ、活動日数を週 2 回に増やしたため、参加費収入が増え、だいたい昨年同等にできるという状況です。
四宮委員	文化祭ですが、去年は参加されていませんでしたか。今年はどういう計画でいらっしゃいますか。
団体	「かずさっ子祭り」というイベントを毎年開催していましたが、これまで私たちだけで行っており、外部とのつながりがあまり広がらませんでした。ボランティアを増やすという目的もあって、今年は上総公民館の文化祭に参加させていただくことにしました。内容はこれまでのかずさっ子祭りで行ってきたものをそのまま出店する予定です。
四宮委員	それは良いことだと思います。久留里だけでなく松丘や亀山でも文化祭が行われていますし、その地域にはリタイアされた学校の先生が多くいらっしゃいます。そうした方々を引っ張ってもらって。頑張ってください。
団体	はい。ありがとうございます。
鈴木節子委員	ここまで 4 年間、本当に頑張ってこられましたね。活動日数を今年から 2 倍にすることですが、ボランティアの確保も大変かと思います。見通しはいかがですか。
団体	生徒数が増えたことで、これまで 5 人、時には 6 人で対応していました。ボランティアの方々もかなり慣れてきたため、今後は 4 人体制などでやや人数を絞り、シフトを分散して対応予定です。結果として一人が見る人数はやや増えますが、対応は可能だと考えています。
鈴木節子委員	新しい試みで大変かなと思うけど、すごく保護者から支持されていると思うので、頑張ってもらいたいと思います。
団体	続けてきたことで少し余裕も生まれ、新しく参加してくれる方も出てきました。一昨年のプレゼントで「もう少し増やせば」と指摘されたときは、ボランティアが少なくてとても無理だと思っていましたが、今は実現できるかもしれないと考えています。
鈴木節子委員	頑張ってください。
団体	はい。ありがとうございます。

協議（非公開）

事業番号 2

事業名 S C P (清和コミュニティプレイス)創造プロジェクト

プレゼンテーション

榎本委員長	それでは、事業番号 2 番、「S C P (清和コミュニティプレイス)創造プロジェクト」のプレゼンテーションを開始いたします。
団体	発表時間は 5 分、質疑応答が 7 分となります。 — 説明 —

質疑応答

座間委員

だんだんお子さんが減っていますが、その中の児童数や参加人数の変動を教えてください。

団体

この 6 年間で見ると、秋元小と三島小が合併した当初は約 60 人いた児童が、今年は 37 人になりました。来年は新入生が 2 人の見込みで、6 年生が 10 人近く卒業するため、児童数はおよそ 30 人程度になると考えていま

	す。今年は全校 37 人のうち SCP に登録している子が 31 人で、ほぼ全員が登録している状況です。習い事などで毎日参加できるわけではありませんが、合計で 31 人が登録している状態です。
座間委員 団体	利用の平均はどうですか。
新田委員 団体	少ないときで約 10 人、多いときで 22~23 人です。曜日で差があり、たとえば木曜日は集まりやすく、その日は 20 人を超えることが多いです。 少し厳しい言い方かもしれません、千葉県の最低賃金が 1,000 円ちょい超えるぐらいです。今回の報償費の単価は 1,000 円で、ほぼ千葉県の最低賃金の額です。基本、この活動はボランティアでという考え方からすると、少し単価が高いなと見てています。なぜこの設定にしたのかを聞かせていただけますか。
黒川委員 団体	この 1,000 円は時給ではなく、1 回、約 2 時間を見ていただく額です。年配の方も多くて、活動自体は 4 時間程ですが、4 時間ずっととなると、1 人 1 人の負担が増えてしまう。あと、お母さんたちも多いので、2 時間ぐらいがシフトに入りやすいということで、今はそのようにしています。1 回シフトに入ると 1,000 円。要は、報償というより交通費的なものという考え方をしているので、3 時間や 4 時間入っていただく場合も 1,000 円としています。
	今回、補助金額は 50 万上限ですが、事業予算は 78 万ぐらいの計算になっています。令和 4 年からの資料を見ると、申請が 100 万程で決算は 12 万程。積算と実態がすごくずれている状態が 2 年ぐらい続いています。というのは、市の予算が決まっているので、予算を大きくとると他の団体に回せず、決算の時に余ってもう他に回せないんです。来年度は、その辺りどうでしょうか。
	もともとこの活動は学童がない地域での子どもの見守りを目的に、毎日活動することを目標として始めました。毎日実施する計画で見守りの報償費だけでもほぼ 100 万円になるためその額で申請していましたが、コロナ禍などで活動できず、結果として決算が 10 万円程度にとどまる年が続きました。令和 3 年、4 年はそのような推移でした。
	令和 5 年からはようやく活動を増やせるようになり、今年は 8 月までは週 1~2 回のペース、9 月以降はほぼ毎日実施できています。今年度は概算ですが約 50 万円の予算を使う見込みです。来年 4 月からほぼ毎日実施すると想定すると、概ね同程度の予算になるだろうと見込んでいます。以上の経緯で、これまで予算見積りと実績に乖離がありました、今年以降は実態に近い運用ができるようになってきています。

協議（非公開）

事業番号 13	
事業名 君津の朝めし	
プレゼンテーション	
榎本委員長	それでは、事業番号 13 番、「君津の朝めし」のプレゼンテーションを開始いたします。
団体	発表時間は 5 分、質疑応答が 7 分となります。 — 説明 —

質疑応答	
榎本委員長	竹の用意が大変ではないですか。

団体	ところが、地域の方がもう竹を準備してくださっていて、非常に周りの方に協力いただいている状況です。
榎本委員長	清和のシニアはすごいですね。
団体	すごいです。一生懸命やってくれています。
榎本委員長	豆を入れたり色々していますね。
団体	あれは賄いで、自分たちで豆ができた時にやってみようかという感じで食べたものです。豆ごはんは、商工会議所青年部の秋の 20 周年でやってみようかなっていう話になっています。
新田委員	開催日数は、これ以上は限界ということですか。
団体	国民の祝日は、施設が休みなので、開催日から外しています。日曜、祝日は去年結構あって、多分今年もあるので、実質これしかできない。結構目いっぱいやっていて、他のイベントがあると共同でやらしてもらってますが、単独でできなかつた日があります。あと雨。多分この辺が限界かなってところです。
四宮委員	去年、お米が君津産じゃないというお話がありましたが、結局君津産じゃないお米で。
団体	君津産が高くて、多分今年はもっと高くなるので、なるべく安いのを探しています。できるだけ千葉県産にはしています。君津産を入れると、お客さんに負担かけなくちゃいけなるっていうことで。
四宮委員	寄付じゃないけど、農家さんからもらうみたいな手はずみたいのは難しいですか。
団体	安定的になっていればいいんですけど、そこが難しくて。米不足で米騒動があった時に、地元にはあるよって話はありましたが、うまくいきませんでした。
四宮委員	どうにかしてネットワークで、清和の方たちも協力的ですし、その周りの人たちもいると思うので、安く手に入るといいなと個人的には思っています。
団体	米を作っている市民団体と協力してやりたかったんですけど、そこはそこで自分たちで収穫してというのがあって。
四宮委員	農家さんと交渉という形になるので、現時点では難しいです。
団体	実際、君津にある子ども食堂なんかだと、お米を寄付してくださる方がいるんですよ。
四宮委員	社協と連動すればその辺もできると思うんですけど、なんせ去年始めたばかりで、もうバタバタしながらやっていて、やっと落ち着いてそういう話もできるようになってきましたから、これから。
団体	ここにいる皆さん、伝手とか何かあったらみんなでね。協力して。
座間委員	はい。よろしくお願ひします。
団体	紙皿とか紙の器を使っていらっしゃいますよね。1つ提案ですが、私の所に、企業から提供してもらったペットボトルを再生した器がたくさんあります。洗浄がきちんと整って可能であれば、差し上げたいなと。
座間委員	保管場所が、体育館横にある体育道具をしまう小屋なので、例えば1回使った物を洗って、取り出す時にまた洗うとなると、働き手の負担が多くなるのと同時に、衛生面をかなり高める必要があるので、しばらくは環境的にちょっと難しいのかなと思っています。
団体	最初の時に少しお話しさせていただいたので、洗浄のところが少しづつでもクリアになっていればと思って。またそういうのがクリアになりましたら、いつでもお声かけていただきましたらご提供させていただきます。
座間委員	もう1つ、観光客の方とか、これを目指してきてている方はどのくらいの

団体	割合でいらっしゃいますか。
座間委員団体	目指しているのは100%です。予約制なので、わざわざお越しいただいています。分かりにくい場所ですが、探して来ていただいている状況です。基本予約で埋まっていて、皆さんこのためにいらします。
座間委員団体	例えば、ふらっと入りたいんだけどという方がいらっしゃった場合は。おらがわにふらっと入ってくる方がいません。サイクリングの拠点もやっているので、サイクリストは来ますが、サイクリストは休憩だけで、ご飯を食べたいという人はいません。

協議（非公開）

事業番号 3

事業名 猫と人間とが共存できる環境づくり

プレゼンテーション

榎本委員長	それでは、事業番号3番、「猫と人間とが共存できる環境づくり」のプレゼンテーションを開始いたします。
団体	発表時間は10分、質疑応答が10分となります。 — 説明 —

質疑応答

鈴木節子委員	5年間やってこられて、大変成果を上げているということがよくわかつて、いい活動だなと思っていました。2つ質問させていただきます。
団体	まず予算の関係で、市民が主役のまちづくり事業の補助金として7万2480円で、他に自費的なものはありませんが、どのように運営されているのでしょうか。もう1つ、今まで譲渡会が年間計画の中に月1回入っていましたが、今後も譲渡会はやられるということなんでしょうか。

まず資金ですが、こちらで全額いただけるわけではないので、保護した際保護依頼者の方に一部負担をお願いしていますし、譲渡時に使う手術や検査、ワクチン接種の費用は譲渡を受ける里親さんに負担していただいています。それでも資金は足りないため、フードメーカーからの支援や寄付を受けたり、月1回の譲渡会で募金箱を設置して募金を集めたりしています。メンバーの持ち出しもありますが、そうした工夫で運営しています。

全部持ち出で、皆さんのが全くのボランティアみたいな感じで、自分の方でも持ち出しなくなっているのであれば、少し考えていかないと大変かなと思ったので。例えば捕獲とかに行くのも全部でしょ。

交通費は全部自分持ちです。

その辺りもう少しやらないと大変にならないか非常に心配です

次年度から考えていきたいと思います。ありがとうございます。

うちの方も野良猫なのか飼い猫の子なのか、猫がたくさんいて、なかなか大変だなと思います。この捕獲機というのは個人のものですか。

前年度までは捕獲機の予算をいただいており、その際に購入したものです。

今、何台ぐらいありますか。

補助金で購入したものは12台あります。消耗品なので、実際は劣化して少なくなっていくと思います。

頭数を見ると、どんどん増えているので、捕獲機をもっと増やしてやつた方が効率がいいと思います。劣化分の補充に予算を投入していただくといいなと思いました。

団体 座間委員	地域ボランティアの区分では、その費用が入らないんですね。 自由企画から地域ボランティアになったからですね。じゃあ、何か捕獲機じゃなく、また何か検討していただけたらと思います。私たちもちょっと頭が痛いところで、頭が下がる思いですので、頑張ってください。ありがとうございました。
鈴木富雄委員	私は金錢的なことは何も言えないし案もないのですが、私の心情として。私自身も独居老人で、猫2匹と暮らしています。家に帰って猫と話しているぐらいで、非常に猫は人間の癒しになるんですよね。だから皆さんの活動を応援しているので、頑張っていただきたいなと思います

協議（非公開）

事業番号 4

事業名 小櫃のふるさと環境整備

プレゼンテーション

榎本委員長 それでは、事業番号4番、「小櫃のふるさと環境整備」のプレゼンテーションを開始いたします。

発表時間は5分、質疑応答が7分となります。

団体 一 説明 一

質疑応答

榎本委員長	圈央道の両端をやるということですか。
団体	現在は小櫃の中学校下から下郡駅までの往復7kmをやっています。
榎本委員長	総勢が30名ぐらい。
団体	29名で登録しています。
榎本委員長	全て小櫃の方ですか。
団体	1人だけ木更津市がいます。
鈴木節子委員	往復7kmの道を草刈りしたり除草剤蒔いたりということで、すごく大変な作業をされていますが、事業報告の参加人数が少なくて、その距離をやるとなると大変なのではないかと思うんです。先ほどお話をあった、土日ができないので、1~2人になってしまふということでしょうか。
	もう一点、君津青葉高校の花苗800本搬送というのは、高校が無償で提供してくださるということでしょうか。
団体	なぜ1人でやっているかですが、前は小学校の子どもたち、あるいは地域の各班長さんを呼んで20名ぐらいでやっていましたが、うまく日程が取れなくなつて。2日ぐらいかければ1人ができるので、それでみんなが喜んでくれればいいかなって。本来は大勢でやるっていうのが趣旨ですが。でも、長距離の雑草除去については、何とか人を集めて一齊にやるようになっています。
	君津青葉高校は、私たちが高校の花いっぱい運動に参加して、生徒さんからポット上げのやり方とか苗の植え方や管理の仕方を教わっています。その帰りに苗をもらって、通学路には私たちが植えるということでございます。
鈴木節子委員	何名かに負担がかかると長続きしないという状況が心配されるので、今後いかに協力体制をとっていくかというのが大事かなと思っています。継続ができるように運営していただければと思います。
団体	内部でもお前1人でやるんじゃないよ、声かけろよと言われているんですが、面倒くさくなつて自分でやつてしまふというのもあります。趣旨か

ら外れてしまうので、もう少し幅広くやりたいなと思っております。

協議（非公開）

事業番号 5

事業名 地域内道路環境の美化推進事業

プレゼンテーション

榎本委員長 それでは、事業番号5番、「地域内道路環境の美化推進事業」のプレゼンテーションを開始いたします。

発表時間は5分、質疑応答が7分となります。

団体 一 説明 一

質疑応答

四宮委員 皆様あまり利根に行かれないかもしれませんのですが、いつも綺麗で通るたびにすごく嬉しい気持ちになります。ありがとうございます。

質問ですが、この草花の苗はどこから購入されていますか。

これは色々考えましたけど、今は君津高校から買っています。ホームセンターやJAの直売店にもありますが、やはり安い、そして苗もしっかりとっているということで、君津高校にお願いをしております。

もしホームセンターなんかで買っているなら、君津高校や君津青葉高校に声をかけてと思っていたので良かったです。

花壇は何箇所ありますか。

今は4箇所ありますが、うちでやっているのは私の家の近くの2箇所です。ちょっと離れた松丘橋の近くにもう2箇所あって、これもやりたいんですけど、ちょっと離れていて、特に夏の水やりとか管理がなかなか難しいところがあり、確実にやっているのは2箇所でございます。

お疲れ様です。私はいつもあそこを通っていて、あの大土手は皆さんでやっていますか。個々にやられていますか。いつも危険そうで心配だったので聞かせてください。

年4回程度、集落全体でやる時に一緒にやるという形です。大土手にはイノシシ柵がありまして、そこがやりづらいというのはあるし、確かに滑るようなところもありますが、注意してやっています。

ありがとうございます。頑張ってください。

協議（非公開）

事業番号 10

事業名 君津いきいき100歳大学

プレゼンテーション

榎本委員長 それでは、事業番号10番、「君津いきいき100歳大学」のプレゼンテーションを開始いたします。

発表時間は5分、質疑応答が7分となります。

団体 一 説明 一

質疑応答

座間委員 視察先は鹿野山と久留里、もう場所は決まっているんですか。

今までその2地域でやって好評だったので、その形で3期も検討しようと思っていますが、久留里の観光案内ボランティアの話とか、宮下川のニッコ

- 榎本委員長 ウキスゲが6月に咲くので、そこも見た方がいいかなと。亀山には座間委員がおられ、亀山も非常にいいと思っていますが、まだどうなるか分かりません。
- 講師にお声がけするのが大変ですね。卒業した人にも講師をやってもらつてはどうでしょうか。
- 団体 2期の時も一緒に講師をやってもらいました。3期も1人やります。彼は授業を受けている時に自分で探して、児童相談所の相談員になったんです。虐待を受けるような児童の相談員を夜間にやっています。なかなか立派なことが分かりまして、彼に講演させます。もっとさせたいんですが、20コマですので。
- 黒川委員 計画書によりますと、事業予定期間は25年までということですが、その後も引き続き活動されるんですか。
- 団体 事業計画年度は2024年度から2028年度です。5年間続けさせていただきたいと考えています。ただ採択してもらえないでできませんでしたのでよろしくお願ひします。
- 団体 それから、卒業生がいかに元気な高齢者として育って、仕事につくかどうか、これを私がやらなくてはいけないんですね。そこがまだできない面があるんです。難しいけどもなんとか頑張っていきたいと思います。少しずつ芽が出てきております。例えばデイサービスに就職するとか、資格を取るとか、学生が色々頑張っています。こども食堂なんかはかなりの人が関わっています。
- そういうことで、知恵を絞ってやりたいと思っていますが、何しろボランティアですので、かなりの時間を費やさせてるので、私も遠慮しながらやっています。この辺が制約としてあります。

協議（非公開）

- 事業番号 7
事業名 宮下川環境美化推進事業
プレゼンテーション
- 榎本委員長 それでは、事業番号7番、「宮下川環境美化推進事業」のプレゼンテーションを開始いたします。
- 団体 発表時間は5分、質疑応答が7分となります。
— 説明 —

-
- 質疑応答
- 新田委員 私も何回か見学に行って、立派なキスゲを拝見させていただきました。その時に子どもたちと一緒に学校もふくめて共同作業をされていたような記憶があります。要は大人に限らず、ニッコウキスゲを囲んで地域一体となつた活動をしているということに非常に魅力を感じた次第です。ですから、今後も引き続きこういった活動を是非お願ひしたいと思っています。
- 榎本委員長 斜面で草刈りとかやる場合、今まで怪我人はなかったですか。
- 団体 けが人はないですね。地面に潜っている地蜂に刺されたというは何人かいいます。でも今は年中刈ってきれいになっているので、そういうのはいないですね。以前は青大将やマムシがいるって話もありましたが、今はそういう心配はないです。子どもがあの土手で遊ぶんですよ。下まで刈っているので、近くの保育園の子たちがぐるぐる散歩していますよ。いい散歩道になっているんじゃないですかね。

榎本委員長 いつもボランティア活動ありがとうございます。

協議（非公開）

事業番号 6

事業名 浅間山遊歩道整備事業

プレゼンテーション

榎本委員長 それでは、事業番号6番、「浅間山遊歩道整備事業」のプレゼンテーションを開始いたします。

発表時間は5分、質疑応答が7分となります。

団体 — 説明 —

質疑応答

榎本委員長 会員は31名いらっしゃいますが、1回の作業にどのくらいの方が参加されていますか。

団体 平均して6名から10名です。

榎本委員長 日曜日などに活動されているのでしょうか。

団体 はい、日曜日も行っています。

榎本委員長 子どもたちと一緒にやるというようなことはないですか。

団体 先ほどお話ししましたように、上総小学校の周りにありますから、小学校の先生に相談して、植樹の手伝いをするとか、子どもたちの思い出になるようなことをできたらいいかなとも思っています。まだ具体的にアクションを起こしていませんが、なるべくですね。

実際には高齢者や後期高齢者にあたる方が約3割います。若い人を活動の場に招き入れることも行っていますが、浅間山については小学校の近くにあることもあります、子どもたちに親しんでもらい、「この木は自分たちで植えた」「管理を少し手伝った」といった経験を通して、地域のみなさんが長く管理していくける状況にしたいと考えています。どこまで実現できるかはわかりませんが、その方向で進めたいと思っています。

久留里の中で1番駅から近く、1番景観がいいところです。全貌が完全に写真でご紹介できていませんが、これが街中にちょっとハイキング気分で来て、歩いて町を見下ろして、気持ちいいなと思える唯一に近い場所です。以前やっていた地元有志の方たちは、高齢化でもうあまり活動できないということです。

榎本委員長 この遊歩道は、迷子になるってことはないですか。

団体 それはないです。

佐藤委員 計画書でツツジを植えたところがあるとおっしゃっていました。予算書の中に山ツツジの苗を出されていますが、もう植えられたんですか。

団体 これは、来年度の作業で山ツツジを購入してということです。今年度は二次募集で予算と活動期間が限られていたこともあって、草刈りと階段作り、それと木柵の腐食した部分を何本かは取り替える予定です。あと、その路面が小学校周辺は若干傾斜で、まっすぐ歩こうとしても、斜めになる格好なんで、それを平らに歩けるように整地するような作業を行います。

新田委員 この遊歩道を久留里駅から頂上まで散策したとすると、時間的にはどのくらいかかりますか。

団体 久留里駅から小学校まで1km強。遊歩道自体は500mぐらいですから、1.5kmから2kmぐらいですね。往復3~4kmです。

新田委員 見晴らしがとてもいいような気がしたんですけども、うまく使ってミニ

	観光地みたいなのは難しいですか。
団体 新田委員	まさにそれを考えています。叢会の会員には、久留里ボランティアガイドの代表やメンバーがいまして、水のまち久留里ということで、市街地の井戸を案内したりお寺を案内したりしています。そのボランティアガイドからの提案で、この浅間山で最後に眺めのいい所を見せたいという話があって始めました。そういうことの中の1つのプロジェクト、ボランティアガイドを巻き込んだ観光系誘致の活動としてやっています。
団体 座間委員	一体となってそういう活動をすると、もう少し輪が広がってくるんじやないかと思ったんです。
団体 座間委員	私たち叢会は、そういうつなぎ役というか、例えば久留里ええもん市の立ち上げ時も、誰か助けてくれる人がいないかと言い出した女性の方がいました、お手伝いを叢会に頼んできました。
団体 座間委員	今浅間山をやろうとしていますが、叢会の軸というのはそこに限った活動ではなく、地域の活性化のための活動として、その時々のテーマを見つけてやるということですから、永久に浅間山をやるわけではないです。
団体 座間委員	2点お伺いします。各種活動リーダーが5名というのが、今話された色々な活動のリーダーということでしょうか。浅間山に限らず。
団体 小倉委員	はい。例えば保護猫活動や無農薬・不耕起栽培を実践しているメンバーがいます。自分でやりたいと手を挙げた人をその都度リーダーに任命しているので、現在は5名ですが今後増える可能性もあります。
団体 小倉委員	もう1点、山ツツジの苗となっていますが、ミツバツツジではないんですか。
団体 小倉委員	山ツツジです。もともとこの場所を手がけていた方たちが山ツツジを植えていて、三峯神社の流れをくむ浅間神社には三峯講があり、以前はその方たちが管理していました。「山ツツジ公園」という看板もあります。山ツツジは日本の山谷にうまく溶け込んでいて、それをそのままやろうということになりました。ミツバツツジも混ぜて植えようかというのは密かに考えています。
団体 小倉委員	愛宕にたくさんミツバツツジがありますからね。
団体 小倉委員	昨年のプレゼンでは浅間山のかなり奥まで広範囲の長さの整備をうたつておられたと思いますが、今年度ここを終えた後、来年度以降は拡張してこういう活動をされるんでしょうか。
団体 小倉委員	地元で浅間山遊歩道と言われているのは、浅間神社に行く途中から道が分かれて大山野の山中を登り下りして久留里城資料館まで行くルートです。これを最初やろうと思いましたが、ほとんどが国有林で、市からも国有林の許可をとらないと補助は難しいと話がありまして、国に相談をしたら、怪我をしても責任がとれないで入ってほしくないと。そのため、今のルートで限定して行うことになりました。
団体 小倉委員	本当は山に興味があったり、足腰に自信のある方は歩いて楽しめるルートがあるんです。2019年の台風で倒木があったり、階段が崩れたりしています。本来はそこまで全部整備するぐらいのつもりはありましたが、現在はそういう事情でこの範囲です。
団体 小倉委員	ありがとうございました。思い出しました。国有林の関係でしたね。今年度ここを整備した後、次の候補地はありますか。
	候補地として考えているのは、小櫃川の川廻しです。久留里駅近くで小櫃川が蛇行していた箇所を戦後すぐに改修して、今はきれいな幅のある川になっています。久留里の商店街からは想像できないような見所で、ボランティアガイドからも観光客を案内したいとの提案がありました。ただ今

度は、この小櫃川が2級河川で県の管理地なんです。県の許可を得られるかどうか。そこら辺をクリアしないと手がけられないので、今回それもセットで提案するつもりでしたが、許可をとる時間もなかったので取り下げました。

小倉委員
榎本委員長
団体

ありがとうございました。

ええもん市は何年ぐらい経っていますか。

始まって3年目か4年目じゃないでしょうか。当初、久留里にある食堂のオーナーさんが、自分の店の前の駐車場のひとマスかふたマスにちっちゃいテント張って「ええもん市」ってやっていたんですよ。それをもっと大々的にやつたらどうだって、うちの会のメンバーが市にかけ合って、駅前ロータリー広場を借りる手続きを取って、設営のお手伝いだとかをスタートした次第です。

協議（非公開）

事業番号 8

事業名 君津青葉高校生と取り組む久留里・上総小櫃地区花いっぱい運動

プレゼンテーション

それでは、事業番号8番、「君津青葉高校生と取り組む久留里・上総小櫃地区花いっぱい運動」のプレゼンテーションを開始いたします。

発表時間は5分、質疑応答が7分となります。

— 説明 —

質疑応答

榎本委員長

生徒はどのくらい参加していますか。

団体

総合学科の中の農業系列の生徒なので、生徒と教員合わせて40名くらいが参加しています。

榎本委員長

名簿の教職員は8名になっていますが、この他の先生もやっているということですか。

団体

教員はその担当だけで、下に書いてある生徒たちがやっています。

鈴木節子委員

今まで教師主導でやってきた事を、生徒主導に切り替えていったっていうことは大変素晴らしいことだなと私は思います。

この農業系列を卒業した生徒さんは、いい体験をしていますが、将来的にはどのような道に就職したり、進学したりしているのか。

それから、たくさんお花の種を植えると思いますが、苗としてはどれくらいの数になるのか。小櫃の環境整備で、青葉高校から苗をいただいて道路に植えているというお話をされていました。無償配布は久留里地区だけでしょうか。例えば松丘や亀山でお花が欲しいという状況があった時に対応できるかどうかを教えてください。

団体

まず農業系列の進学、就職先ですが、全員が農業に就職するわけではありませんが、コロナできなかつた経験ができるようになり、企業見学でも農業のインターンシップなどを通して、毎年少しづつではありますが、就農とか農業関係に就職する生徒たちは増えています。さらに、この事業で身につくコミュニケーション能力や計画立案の経験は、農業以外の就職や進学にも非常に役立っており、私たちにとっても貴重な教育活動になっています。

2点目は、毎年暑くなっている状況で、例えば1,000個植えて1,000個できるわけじゃなく、最低でも8割。今年はもっと落ちました。うまくい

	かないところは正直ありますが、久留里地区は1番近く、いつもお世話になっていて、連携が元からあったっていうところもありますし、今年保育園とかに携わったように、少しずつ関係が広がってはいるので、一気に何十団体となると難しいところはあるんですけども、少しずつの範囲でしたら対応できる余地はありますので、そういうった関係性をいただけるところがあれば、もう少し増やしてやってきたいという風には考えています。
榎本委員長	特にどこの駅前周辺に植えるとか、どこに植えるとかって、実際の行動は起こしていますか。
団体	はい、やはり1番お世話になっている学校から近い駅が久留里駅ですので、久留里駅は生徒たちが歩いていける距離ですので、公民館長さんや地域の方と一緒に植え付けをしています。実際に訪問しているのはそこだけですけど、やはりできないところに関しては、違う団体さんと協力する形で。お花を提供しているっていう形になっています。
小林副委員長	この事業は授業の一環として行っているということですね。そうすると、生徒たちはどんどん卒業して入学する。総合学科の農業系列は、これは選択になるわけですか？
団体	そうです。選択です。
小林副委員長	そうなると、選択した生徒は自動的にこの事業に参画？
団体	自動的にというところもあるんですが、うちの農業系列は、野菜も草花も果物系も学べるので、特にやりたい子たちが、計画とかを立ててくれます。40人全員で意見を出すと、やっぱ定まらないところもあるので、中心となってくれるメンバーが複数人いて、その中で他のメンバーを動かしているっていうような形になっています。
	授業だけでは収まらない部分はあるため放課後の時間を使ったりして、うまくやっています。

協議（非公開）

事業番号	9
事業名	福祉のまちづくりを推進するプロジェクト
プレゼンテーション	
榎本委員長	それでは、事業番号9番、「福祉のまちづくりを推進するプロジェクト」のプレゼンテーションを開始いたします。
	発表時間は5分、質疑応答が7分となります。
団体	— 説明 —

質疑応答	
榎本委員長	動画を作成してどの範囲の人を見てもらおうと考えていますか。
団体	ホームページとYouTubeで流しているので、どちらからでも。
榎本委員長	障がい者の方は、どのくらい面倒みてらっしゃるのですか。
団体	私自身は今の活動を始める前から、ボランティア団体で約40年にわたり、発達障がいの方から身体に不自由のある方まで、介護や支援などさまざまな活動をしてきました。そのなかで、特に優れた特技を持つ方や個性的な方を動画で紹介しています。
新田委員	発達障がいについては、近年とくに増えていると感じます。対応が一般の方には難しいケースも多いため、今年のテーマは「発達障がいの方とふれあうこと」にしています。
	差しさわりがなければ教えていただきたいのですが、君津市内で発達障

がいといわれるような方がどれくらいいらっしゃるのか。そういった方をお世話する人はどれくらいいるのか。それを補完する意味でこの活動をされているのか。その辺をより具体的に教えてください。

人数は把握できていないですが、今、保育園とかいろんな施設があって、その中にも特殊学級みたいなところが増えています。あと学校も、特別支援学校以外の普通学校にも、今まで1クラスしかなかった障がいの教室が2クラスとか3クラスとか増えているんですね。そういった形で、どんどん障がいを持った方が増えている。昔は隠していたとかもあるんですけど、そういった障がいを持った人たちが増えてきている。特に発達障がいとか自閉症とかですね。私は今、就労支援の仕事をしていますが、そこにもかなりの方が来ます。4事業所で100人ぐらいの方が利用されています。それを各店舗4人ぐらいの職員でお世話しているという形になっています。車の免許も取れない人が多いので、送迎をしながらやっている形になります。何人という具体的な数字はわかりません。

黒川委員
団体

4年間事業をやられて、問合せの数も結構多いわけでしょうかね。
そうですね。始めた頃は、やっぱり若い人にこういった障がいの理解をしてもらうということで、中学校に募集してやったんですけど、2年目に一般の人から私たちも参加したいという問い合わせが来たので、3年目からは一般の人も対象にしています。昨年は15人ぐらい参加してくれて、まだ参加人数は少ないんですけど、少しずつ興味を持たれる方が増えてきているなということがあります。

協議（非公開）

事業番号 14

事業名 エシカル消費をテーマとした地域事業者と市民（若者）との交流事業

プレゼンテーション

榎本委員長 それでは、事業番号14番「エシカル消費をテーマとした地域事業者と市民（若者）との交流事業」のプレゼンテーションを開始いたします。

発表時間は10分、質疑応答が10分となります。
団体 一 説明 一

質疑応答

榎本委員長 初めて聞きました。エシカル消費。
団体 いや、知らない人は多いと思います。
座間委員 エシカル消費については、まず「知っていただく」ことから始め、合わせて「集客力」を高めることを二本柱にしていくというお考えですね。ただ、これだけ多くの人が知らない状況で、具体的にどのように集客されるのでしょうか。
団体 どのようにやるか。
座間委員 はい。どのようにやるのかです。エシカル消費を知らない人に向けて啓蒙活動をします、普及させたいと思いますと謳ったところでどうなのか、というのが私の第一印象です。小さな会場で回数を重ねながら多くの人に知ってもらう活動から始めてはいかがでしょうか。継続は力なりで、少しづつの積み重ねが認知拡大につながり、その段階で様々な事業計画が出てくるのではないでしょうか。

私もエシカル消費に長年取り組んでいる団体に所属しており、啓蒙活動の大切さはわかっています。だからこそ、いきなりこれをこうで、よそがこ

うでこうやっているからって、いきなりここでそれを謳ったところで、場所が文化ホールでというのがまずあったので、その辺をどういうビジョンでいらっしゃるのか、お聞きしたいと思います。

団体

集客力に関しては、お店をやるにしても啓蒙活動をするにしても、分母が大きい方がよりいいなというのは考えております。今回、集客力のある君津オーガニックマルシェというイベントと組んでやらせてもらうことにより、少ない人数で開催するより集客のある時に開催した方が多くの方に目に触れるというところで、まず1つの段階としていいのではなかろうかと。1人1人懇々と、1対1で話をして、その人からスタートで始まっていくやり方ももちろんあるでしょうけれども、まずは多くの方に目に触れていただくことにより、知ってもらうというのも1つの手だと考えております。方法としては、1つはパネルを作って掲示をする、もう1つは先駆者の方、エシカル消費に取り組んでいる方、もしくは教授とかそういう方の講演を聞くのも1つだと思っております。

新田委員

エシカル消費の捉え方が、私と違うようなのですが、3年ぐらい前かな、日本郵政の社長がエシカル消費のアドバルーンを上げたんですよ。その時に、全国各地にある郵便局を起点にして、そこで例えば不要な衣類を預ける、あるいは差し上げる。そこで今度は、必要な方がそこに受け取りに行くというようなことを手がけていこうということでしたが、結局鳴かず飛ばずで終わっています。要は、必要なものを必要な分だけ、例えば家庭菜園なんかそうですね。必要な分だけ取って、そして消費をする、これが効率的効果的な食事の仕方になるわけですよ。あなたはエシカル消費の普及が君津市の人口減少対策の足がかりになると大きく位置づけていますが、なぜエシカル消費の普及が定住対策につながるのか、もう少し具体的に説明していただけますか。

団体

正直君津市に私もずっと住んでおりまして、人口が10万人いくかっていう時もあったと思うんですけども、年々減り続けています。私は美容室を経営していますが、やはり市民が増えてくれないことには、お店の運営存続も危うい。その中で、まだまだ深くエシカル消費について勉強しているわけじやありませんけども、君津オーガニックマルシェを、事業者と生産者が頑張ることを知っていただくためのものとして始めました。ところが、消費者としての見方もやはり必要じゃないかという声が上がってきました、その中でエシカル消費というのに今たどり着いて、遠くで形が見えないものをインターネットで買うより、地産地消で地域のものを買いましょうとか、そういったところで共感する部分が多くありました。

調べていくと、例えば会津の落花生の取組とか、広島で街をあげてエシカル消費には、こういう所でこういうのを買ったらいいというマップを作る取組がありました。その町を知って、商店を知ってもらうと、買う消費者としてもここに行けばあるんだなっていうこととか、一生懸命取り組んでいる企業、会社、生産者があれば、他地域から共感をして働きたいっていう人が増えてくるんじやなかろうかと。そういう目線でも考えています。ただ、郵便局が行った事業は、僕は知らなかったです。そこで働いてる事業者がお店が死に物狂いでやる。これが私たちの取り組みの根本の1つになっています。

新田委員

要は、交流人口が増えるっていうことはなんとなく分かりますよ。言われていることは。だけど、定住人口が本当に増えるのかというところがよく分からないんです。

団体

なるほど。僕の説明不足でした。交流人口は君津市も増やそうと思って

- やってくださっていますけども、やっぱり自分も定住してもらいたいんです。その定住していくところを、一応5か年計画で進めていく予定なんんですけども、そこでもう少し、ラボのメンバーと語り合いながら実践していくべきだと思います。今年は周知するということで提案しておりますし、もちろん自分たちもまだまだ知らないことがたくさんありますので、一緒に勉強しながらと考えております。
- 事業の名称にエシカル消費をテーマとした地域事業者と市民（若者）とあるんですが、若者限定とした理由を教えてください。
- 市民、特にやっぱり若者に共感していただいて、君津を好きになってもらいたいという思いから、若者という言葉をあえて使っています。
- 団体の他の活動を教えてください。
- まだ活動の主体としてはありません。これから活動する団体です。
- わかりました。公民館やコミュニティセンターなどで小規模に人を集めて発表して、認知してもらうという計画はありますか。
- 今年度に関しては、まだそこまでの話し合いにいたっておりませんけども、ゆくゆくは月1回とか定例会のような形に進めていけば、交流の場がもっと増えていくんではなかろうかと思っています。
- 具体的にどこかの公民館と話はまだしていないということですか。
- 一応中央公民館でお話を伺っておりますけど、具体的にというのはまだありません。
- それと文化ホールの運営ですが、この参加予定人数を、団体構成員13名で動かすのはなかなか難しいんじゃないかなと思うんですけど、そこら辺の具体的な計画みたいなものもできていますか。
- 当日のボランティアの募集を考えています。募集先としては、1つは中学校と高校。本年度、中央公民館で60周年記念のボランティアを募った時に君津中や周西南中、高校にボランティア募集のポスターを提示したら数名集まったという話を聞いたので、そういう方法を取って学生を募集したり、自分たちの仲間にボランティアをお願いしようと考えています。
- わかりました。ありがとうございます。
- ちょっと確認させていただきたいのが、オーガニックマルシェをやられているんですかね。
- はい、オーガニックマルシェをやっています。
- 今まで市民体育館でやっていたオーガニックマルシェを文化ホールに移してやるということが書いてあったので、なんでそういうのが可能なのかなと思ったんですけど、ご自身が両方とも主催してやるということだからできるということですか。
- はい、オーガニックマルシェを内みのわ運動公園で開催しておりましたが、やはり集客、駐車場の問題で、350台しかないんですね。国道とか近隣の道路に迷惑をかけてしましましたので、文化ホールは800台止められますので、そちらでということで。
- もう1点ですが、6月は近隣高校が学園祭だから中学生を中心に発表会を考えています、11月は近隣高校を中心に発表会を考えていると書いてあります。この近辺も含めて中学校や高校でエシカル消費についてやっている学校はあるのでしょうか。
- エシカル消費という名前ではありませんが、君津市の教育委員会で、各中学校の生徒会の代表者を集めてSDGsの活動について討論会を行ったりとか、あとは抽出校で、例えばさかなくんを呼んで、そういう活動を行ったりしていると聞いています。

黒川委員 団体	それをやっているから発表会来てくれるだろうという推測ですか。 それと吹奏楽部、音楽の発表というのをイメージしております。部活動の発表ですね、文化的な部活の発表。君津中学校さんの吹奏楽部に前回発表していただきましたので、そういうことを念頭に書きました
永井委員 団体 永井委員	このエシカル消費というところにたどり着いて、それは素晴らしいことだと思うんですが、少し急ぎすぎかなという感じは否めなくて。想定が多すぎて、なかなか皆さんに伝わらないというところがあつて、もう少し詰めてもいいのかなと感じますが、ご自身でどうでしょうか。
団体 永井委員	詰めるというのはどういう部分で。
団体 永井委員	ここはこうだと想定しているところはあって、受け答えもされていますが、それが具体的になるかってところは多分、皆さんに伝わっていない。例えば文化ホールに 2,000 人呼び込むっていう集客力はどこにあるんだろうかと。例えばオーガニックマルシェで運動公園で 8,000 人呼べたと。だったら体育館で同日にエシカルのイベントをやれば流れてくるじゃないですか。そういうったとこには行かなかったのでしょうか。
団体 永井委員	流れしていくというのはちょっと考えなかつたです。
団体 永井委員	その辺でもう少し詰めてもいいのかなという気がしました。
永井委員	実行委員とかも兼ねている者がほとんどですので、できれば同じ会場の中で役員も動きたいというのもあります。
	もう少し詰めた方がいいというのが正直なところです。

協議（非公開）

事業番号 11 事業名 君津駅周辺活性化 プレゼンテーション	榎本委員長 それでは、事業番号 11 番、「君津駅周辺活性化」のプレゼンテーションを開始いたします。
榎本委員長	発表時間は 10 分、質疑応答が 10 分となります。
団体	— 説明 —

質疑応答	
榎本委員長	若者とはいくつまでですか。
団体	高校生ぐらいですね。
榎本委員長	管理者は誰で、もう手配は済んでいますか？
団体	5月31日は空いているということでお願いをしています。
四宮委員	この日は、ゴミゼロの日ではありませんか。
榎本委員長	ゴミゼロは日曜日ではないですか。
団体	一応、今私たちが確認した中では空いていました。
新田委員	間違った質問になるかもしれませんけど、市から 50 万円の補助金をもらって、5月31日ぼっつきりのマルシェをやるということでしょうか。
団体	3回分です。
新田委員	3回というのは、日にちを変えて3回やるということですか。
団体	5月の1回目と10月と3月を合わせて、この費用になります。
新田委員	それでこの活動に何を期待しますか。期待するものは何ですか。
団体	期待するものは、皆さんの日中の場の提供、機会の創出です。
新田委員	商業者の売上げ、収益を得るためのものではないですか。
団体	私たちは、若者たちが楽しむ場を作りたいという思いで今回やっている

	ので、商売っ気は正直少ないです。だから一律で出店料 1,000 円です。マルシェの方々は売上の 10% を取るそうですけど、私たちは営利ではなくて、若者たちが来て、集まって、みんなで楽しめるとこがあるよねっていう機会を作るためにやっております。
新田委員	そういうことですか。わかりました。
鈴木節子委員	パンフレットが出来上がっているということは、以前に同規模か少し小さい規模で実施した経緯があるということでしょうか。
団体	初めてです。一応マルシェ経験者はいます。
鈴木節子委員	それはどこのマルシェでしょうか。君津の方ですか。
団体	君津の方です。君津の農家で、自分の古民家でやつらっしゃる方とかの意見等を集めて、みんなの意見を寄せ集めて作ったので、まだ初めてなんですけれども、年3回と言って、予算がいただけるのを待っていると、5月に間に合わないので、予算降りなくとも1回目はやる、そういう志として。
鈴木節子委員	補助金がおりなくても実施はしたいと。そうすると1店舗 1,000 円じゃちょっと色々やれないんじやないですか。
団体	そうですね。協賛金も得るという形で予算を組んではいるんですが、それプラス目的が、商売というよりそういう場を作りたいということで1回目はやりたいと思っていますので、1回目についてはそれでも成り立つような形を色々考えています。ステージも、プラスチックのパレットに合板という分厚い板で手作り感覚みたいな形であり費用はかけていません。当初この予算書の1番下に配線工事ということで、東京電力から電気を引っ張って使用量を払ってライブをやろうと考えたんですが、10万ちょっとかかると、もし補助がおりなかった場合できないので、蓄電池を3つ用意して、東京電力の電気を使わなくともいいように工夫しました。そういう形でなるべく予算を低めにしつつ、なるべく定期的にこういう開催をしたいなと考えております。
鈴木節子委員	補助金がおりるおりないに関わらず、1回目は同じですか。
団体	はい。
鈴木節子委員	そうすると、これは君津駅前なので、君津駅前にお住まいのこの辺の方しか対象にしてないということでしょうか。同じ君津でも、田舎の方は車じゃないとこっちに来られないし、そうすると駐車場とかは自分で確保するんでしょうけど。
団体	坂田にはタイムズの駐車場があるのでそこをお借りいただくような形になります。
鈴木節子委員	君津駅前近辺の方々だけではなく、広く対象にされてるんですね。
団体	ミュージシャンだったり、参加される方々の友達も来ますので。
鈴木節子委員	PRは公民館とかそういう場所で。
団体	はい、紙媒体もですし、SNS や出演されるお友達関連をみんなとりあえず連れてきてねという形で。あと、定期的にやっていきたいので、こういうことを君津駅周辺でやっていると発信してもらうための第1回ということで、1回目は貴重だと考えています。
鈴木節子委員	補助金が出るかどうかはまだわかんないです。
団体	そこは集まった人間で、そういう志を考えると最悪それでも1回目はやりたいよねっていうことで走っています。
新田委員	このポスターはどのくらい刷っていますか。
団体	まだ刷っていません。昨日デザインが校了したところです。紙もポスターが 50 枚、A4 で 200 枚ぐらいだけ紙で刷って、あとは SNS などでデータ

	で共有して、協賛の方々なんかもそこに協賛いただいているという形で広告をしていただいて、多くの方に目に触れて、定期的にそういうのがあるんだなって知っていただけるように考えています。
新田委員 団体	10時から15時までっていう時間帯が、少し短いような気がしますが、なにか理由があるのでしょうか。
鈴木節子委員 団体	福祉事業所の方々に販売に来ていただくので、事業所の皆さん活動時間が大体長くて4時間なんです。本当は10時14時にしたかったんですが、さすがに短いねということで、10時15時にしました。
座間委員 団体 座間委員	他のショップはもっと長くやっても大丈夫なんじゃないですか。 マルシェの方々の意見を聞くと、あまり長くても、混む時とそうじやない時があるので、メリハリをつけて10時から15時で1回目は考えています。1回目でそれをやって検証して、長さなんかもやってこうかなと考えております。
団体 座間委員	フライヤーはまだ見本ということですが、この5月31日の暑さ対策はどうですか。
団体 座間委員	一応テントをお借りする予算にしています。 このテントだけで、障がい者の方、高齢者の方、小さなお子さんが大丈夫でしょうか。今のこの暑さを鑑みた時に。初めてということなので、食べ物の衛生面とか、そういうものをきちんと管理ができる方がいらっしゃるのかが1つ心配です。あと、何回か続けていきたいということであれば、テントだとかいろんなものをレンタルするのは予算がかかりすぎると思うんです。最初は補助金が降りなくともやるということであれば、協賛の方々と色々話をして、まずそこを手当してしまうということは考えてなかつたんでしょうか。
団体 座間委員	考えています。暑さについては、時期的に5月31日がギリギリいいところかなということで設定しました。当日に扇風機を持ってくるとか、そういうものは特に考えていません。
団体 座間委員	今はもう5月31日はギリギリじゃなくて、本当に暑くて大変なんですよ。熱中症等の手当だと、緊急性のことをわかる方が管理者としているのかなという不安があります。
団体 四宮委員 団体 四宮委員	看護師さんがいるブースがあります。 看護師さんは自分たちのお仕事があるんですよね。いろんな説明をしたり何かをするのが仕事で、熱中症の手当をするために来るわけじゃないですね。その人員や予算の面、物の面を、5月31日がギリギリだっていう考え方はちょっと怪しいと思うので、もっとその辺を皆さんで精査してはいかがでしょうか。
団体 四宮委員	ありがとうございます。 いくつくらいの団体に来てもらう予定ですか。
団体 四宮委員	全体で25団体ぐらい。そのうち福祉施設が10前後だと思います。 それ以外の食べ物関係が十数店出るということでしょうか。それと、ご自身で、坂田のこの場所で毎年やっているお祭りとかオーガニックマルシェとかに行かれたことはありますか。もしくは運営の方を見たことはありますか。
団体 四宮委員	運営は、実行委員の中にお祭りなどに関わっている方がいて、その方に聞いて、そういったノウハウをいただきながら考えている状況です。
団体	多様性ということであれば、スポーツ団体ですとか、いろんなところに声をかけていらっしゃいますか。
	まだかけていないです。このリーフレットを持って、色々なところに呼

四宮委員	びかけていこうと思っています。
団体	それと若者の意見を取り入れたイベントにするということですが、この学生というのはどういった方を対象に、またどうやって意見を取り入れるのでしょうか。
四宮委員	今来てくれている学生さんと月1回会議をしていて、第1回は中学生の意見でブースを作る予定であります。
団体	今来ている方の意見だけを入れる感じで、いろんなところにアンケートをとるとかではないのですね。
	中学生からアイデアをもらって、こういうのはできるね、じゃあこういう風にしよう、テントでこういう風にして、椅子とテーブルがこれだけ必要だねという形で、大人が肉付けをしている状態です。

協議（非公開）

事業番号 12

事業名 地域内外の交流拠点「清和ウェルカムハウス」

プレゼンテーション

榎本委員長 次の「地域内外の交流拠点「清和ウェルカムハウス」」ですが、佐藤委員は団体の会員であるため、除斥となります。プレゼンテーション及び採択協議の際は発言をお控えいただきますようお願ひいたします。
(団体準備)

それでは、事業番号 12 番、「地域内外の交流拠点「清和ウェルカムハウス」」のプレゼンテーションを開始いたします。

発表時間は5分、質疑応答が7分となります。

団体 一 説明 一

質疑応答

榎本委員長 清和は空き家は出ないですか。
団体 空き家はたくさんあります。空いているけど、売らないです。やっぱりすごく保守的で、なかなか難しいです。
榎本委員長 置いとくと腐っちゃうよね。
団体 置いとくと腐っちゃいます。ただ、腐ってもあまり迷惑がかからないんです。この辺だと、隣に木がかぶったりとかありますが、周りに何もないでの、ガラスが割れてイノシシの住処になったとしてもあまり迷惑はかかっていないです。なので、都市部で言っている理屈では説得できないので、何かいい道筋が作れないかなと考えていますが、まだ正解は見つかっていません。

榎本委員長 特に鹿野山のところなんかは、ほかとは違いますからね。
団体 そうなんです。鹿野山はロケーションが非常に良いので、仕掛けを作れば観光名所として再び賑わう可能性があると考えています。千葉で二番目に高い山で、大塚屋さんの上からは東京湾が一望できます。あんなに良い場所はなかなかありませんが、あまり知らないんです。ですから、そういった情報発信も進めていきたいと思っています。

小林副委員長 事業計画年度が本年度 25 年ですが、来年度以降も申請あるいは続けていかれるんでしょうか。

団体 続けていきたいと思います。ペースはもう少し早くしたいんですけども、1年目は拠点作り、2年目はアクティビティの開始、3年目はリピーターを作っていくって、ここに行くと何かできるって。そうすると、今度ウ

エルカムハウスっていう場所があるっていうことを皆さん知ってくれるようになるんで、そうすると、ウェルカムハウス使って「私何やりたい」って手を上げてくれる人がでてくるんです。実際にウェルカムハウス使ってカフェをやりたいという女性の方がいらっしゃって、そういう方もウェルカムで、じゃあ我々の仲間に入ってきて下さいってことで、これからカフェ開業の週末カフェ開業の準備をしています。こういうものがどんどん集まって、だんだん賑やかになってくる。定着するのに大体4年5年ぐらいかかるかなと思っています。

座間委員

構成員が54名とかなり大所帯ですよね。市外県外の方も10何名いらっしゃって、個々の役割ですか活動内容ですか実態なんかがもし分かる範囲で結構ですのであれば教えていただきたいと思います。

団体

ここには詳しく書いていませんが、様々なチームがあります。空き家対策チーム、農林業チームなどがあり、メンバーは基本的にどこかのチームに所属しています。農林業チームでは子ども向けの農業体験などをやっていて、それぞれのチームで広くつながっています。活動に直接参加できなければ応援してくれる方も会員になっていただき、イベント情報などを届けています。

座間委員

分かりました。ありがとうございます。

小林副委員長

初年度の令和5年は何名でスタートしたのですか？

団体

ちょっと覚えてないんですけど。

小林副委員長

増えているのでしょうか。

団体

増えています。年に5人ぐらいずつ増えていますね。

新田委員

報償費についてお尋ねしますが、講師謝礼が2万円ということで設定をされていますが、これは何を基準にして2万円という単価になったのかということと、講師というのは竹細工の講師ですか？

団体

そうです。

新田委員

具体的には、あの竹の模様を作ったりする。

団体

ドリルで穴をあけたり、一連の。それ以外にも焼いて油抜きっていう作業をしたりとか、そういうこともあるんですけども。

新田委員

一般的にああいった作業っていうのは趣味でやられておる方が相当量いらっしゃいますけど、そういう作業の講師ですか。

団体

そうです。

新田委員

それはどこから派遣された講師？

団体

こいとのきこり隊です。要するに私が言いたいのは、この補助費っていうのは、我々だけのものじゃないんです。色々な方にコラボしてもらいたい。例えば、こいとのきこり隊では竹を提供できる。じゃあこいとのきこり隊が手伝ってくれたら謝礼を払う。他にも色々な団体があって、一緒にやりたいっていう方がいたら、そこにも謝礼を払っていきます。当然我々だけでやることもできる。でも我々だけでクローズドの中でやるよりも、いろんな団体とコラボしてやった方が広がっていくんじゃないかなと。その時にはきちんと謝礼を払うっていうスタンスで使っていきます。

新田委員

考え方は分かりますが、要はどういう基準で2万円に設定されたのかということをお聞きしたいです。

団体

特に考えはないです。深くはないです。大体1日拘束でそのぐらいかなって感じですね。スキルが必要だとか高度なスキルとか色々あると思うんですけども、それよりは1日手伝ってくれたら2万円みたいな形ですね。

小倉委員

今年度も93万円で申請して補助金決定していますが、まだ清算前ですが、実質どのくらいかかりそうですか。

団体 小倉委員	今年度は大体 40 万ぐらいですね。 100 万の事業で補助金出たけど、実質は 40 万ということでしょうか。
団体 小倉委員	40 万ぐらいしか使っていません。
団体	最初の令和 5 年度は、100 万円の交付決定に対して 30 万ぐらいしか使っていません。来年度も申請は約 50 万ですが、残るでしょうか。
小倉委員	残るように運用していきたいなと考えています。例えば去年と今年で投資した分、工具とかは今年度も使えるので新たに買う必要はないです。消耗品の部分だけはやっぱり必要かなと。ライトとかですね。
団体	私が言いたいのは、この補助金も限られた予算の中でやっているので、例えば申請は 100 万だけど実質 50 万でしたって話になると、その 50 万を他のところに回してあげたいってこともあるんですね、皆さん。だからその辺で膨らまし過ぎなのかどうかという懸念があります。
	今年度が 100 万だったら、おっしゃる通り膨らましすぎかもしないです。でも今年度は MAX 50 万ですよね。ある程度、今年度の活動としてこの竹イベントでどんなことやっていけばいいのかが見えてきて、1 つのイベントをやるのにどのくらいの資材が必要なのかという経験も積んできていますので、その辺で経費は昨年よりも若干増えるだろうなと思っています。ですので、これでちょうどぴったりぐらいな数字になるんじゃないかなと思っています。

協議（非公開）

事業番号 15

事業名 「かめやまアート&マーケット」

プレゼンテーション

榎本委員長 それでは、事業番号 15 番、「かめやまアート&マーケット」のプレゼンテーションを開始いたします。

発表時間は 10 分、質疑応答が 10 分となります。

団体 一 説明 一

質疑応答

榎本委員長

先ほど、空き家がなかなか見つからなくて大変という話を聞いたのですが、今もう見つけていると話をされていてすごいなと思って。一軒ずつ行ってお話をされるのでしょうか。

団体

そうですね。仕事ではそういった形でやっていますが、私はもう皆さん顔見知りなので、散歩していたりとか、ピンポンしたりするとすぐ久しぶりって言って、教えてもらえる。

顔見知りね。だから安心するんだね。

折木沢が大体 100 何世帯かあって、そのうち今 10 軒空き家があるっていう状態です。あと、2~3 軒候補はあるので、持ち主の連絡先も分かれているところもあるので、そこは続けて連絡取っていけたらなと思っています。

榎本委員長

地元の人が行くといいってことだね。なるほどね。

小林副委員長

先ほどのプレゼンで、やはり空き家対策の説明がありました。空き家があっても売ってくれないということに難渋しているということでした。亀山地区、上総地区はどうでしょうか。

団体

やっぱり管理が大変だから譲りたいという方がいて、そういう方をサポートする形で、管理が大変であれば、私たちが管理のお手伝いをしますよ

榎本委員長
団体

っていう形で、売買とか賃貸とかをやっていて。今回の事業とはまた違うんですけど、そういうのもゆくゆくやりたいなという風に思っています。

亀山というと亀山湖がありますが、そっちも追々やってくんですか。

そうですね。今は折木沢地区で、市役所の別の課の方と、あと自治会長さんが結構やる気になってくれているので、まずは折木沢で1軒進めているかという話にはなっているんですが、できたら亀山、笹の方とか全体でもやっていけたらいいなと思っています。

久留里線の廃線問題についてどう思われますか。

これは逆に質問なんんですけど、もう、いつから停止っていうのは決まったんでしょうか。

まだ決まってない、決まってない。

そうなんですね。私も高校の時は移動手段が電車だったのでお世話になっていましたし、朝ちょっと遅れたら待ってくれたり、寝てたら起こしてくれたりもあったので、すごく思い入れはあります。今まで私も大学に行ってたりして、何もできなかつたなっていう思いがあって、今回会場を亀山ダムの方に変更したんですけども、そこに行くことで久留里線からのアクセスも良くなるので、微力ではあるんですけど、イベント・花火大会だけじゃなくてそういうイベントを行うことで久留里線を利用してもらえたならなと思ってるので、そういうPRもこの申請が通ったらやっていきたいと思います。まあ、正直言うと悲しいです。

事業予算の中で、参加費でキッチンカー20店舗と入っていますが、結構スペースをとって、キッチンカー20店舗って集められますか。

今回のメンバーに過去にこういったイベントをやったことがある方がいまして、その方がキッチンカーをやっている方とコネクションがあるので、そういう方に参加していただきたいと思っています。あと最近袖ヶ浦の百目木公園で開催されたコーヒーアクションというイベントに50店舗くらい出ていたのですが、繋がりがある方も出店していたので、そういう方を呼ぼうと思っていて、もう候補には20店舗くらい上がっているというような形になっています。

若いのに亀山のことを考えて空き家のことに取り組むとか、地域の活性化を目指して色々企画してるってすごいなと思いました。今回補助金申請が初めてということで、金額も結構な額で出ていますが、5月の第1回のイベントは亀山公園、亀山ダムでしょうか。

亀山ダム周辺です。

そうすると、もし補助金が出なくとも、5月の第1回のイベントはやる予定ですか。もしやるとすれば自主財源というか、費用が出ないので、それでも企画できるめどはありますか？

ここまで企画しているので、予算取らなくてもやりたいなという思いはあるので、例えばキッチンカーの参加費とかが今のところの収入源になっているので、その金額や数とかを変えたり、そういうところでポスター・チラシとかの費用を出せるようにして。あとは、アーティストさんを別の方にするとかっていう形でやりたいなっていう気持ちではいます。

私、会議所の会頭をしているんですが、キッチンカー祭りを去年の9月にやったんですよ。5時間、4時間くらいで1店舗で40万売上げた店があるそうですよ。15万とかざらで、キッチンカーも相当喜んでたということです。最近はキッチンカーなら店舗を持たなくてできるということで、能登半島でもすごいそうですよ。地域の人の食を助けているという話も聞いています。目の付け所がいいですよ。是非やる時は言ってくれれば、で

新田委員
団体

四宮委員
団体

小倉委員
団体

鈴木節子委員
団体
鈴木節子委員

団体

榎本委員長

- 四宮委員長 きるかと思いますよ。20店舗ぐらいはすぐ出ますよ。大丈夫ですよ。いかにお客さん集めるための手段というか、そっちの方やった方がいいよね。
- 小さいところでごめんなさい。この資料、アート&マーケットってあって、こっちにはマルシェってあるので英語とフランス語だからどっちかに統一した方がいいのかなって思いました。それと、アートで参加の作家さん4名はもう決定してらっしゃる感じですか。
- 亀山中学校でやる後半は 2名ほぼ決定しているんですが、前半の方は外でやるので、展示ではなくてワークショップのできるアーティストさんかなと思っていて、そっちが先なんですが、まだ決まっていない状況です。
- 四宮委員 縁日でキャンピース君津の備品を利用したモルック・輪投げ、この人員は足りていますか。
- 団体 そうですね。縁日もやる前提で協力者の方は出しているので足りると思います。
- 四宮委員 じゃあ、私モルック協会の理事なので、もしよかつたら使ってください、審判に。
- 団体 ありがとうございます。ぜひよろしくお願ひします。
- 座間委員 懸念を 1つ。先ほどヅウタ公園から変更にしたっていうのは大正解です。1%支援事業の頃にヅウタ公園でやりました。で、立ち消えです。そのメンバーが入っています。また立ち消えというのはダメなので、その辺をよく精査をしてください。このメンバーでやるんであれば、今までの培ってきたものとか、これからやりたいことはとっても分かるけど、もっと詰めないとダメです。とにかく一生懸命なのは伝わっているけど、しっかりと詰めて、メンバーもきちんと精査してやってください。観光協会には話しましたか？場所は大丈夫？キッチンカー20台もあそこ入らないよ。駐車場とか大丈夫？しっかりとお願ひします。
- 黒川委員 1点確認させてください。先ほどから空き家の話も出ていますけども、年間スケジュールの方にイベント等のスケジュールは出ていますが、この空き家対策で書いてある空き家を巡るツアーは、どういう形で考えてらっしゃるのでしょうか。例えばイベントを開催している時に回るとか。
- 団体 イベントで人が集まるので、その時に一緒に空き家ツアーもやる形で告知します。空き家ツアーをやるだけよりも、マルシェがあるから参加して、じゃあ空き家も見に行こうとなるかなと思ったので、イベントをやる時に空き家ツアーも近くで移動したりして行うイメージです。
- 黒川委員長 ツアーだから車とかで回ると思いますが、その辺の経費は考えていますか。
- 団体 そうですね。そこは考えられてなかったんですが、案内するのは私だなと思っていたので、しっかりと詰めたいと思います。

協議（非公開）

議題3 「令和7年度申請事業の採択協議について」（非公開）

- 正源課長 それでは皆様、本日はお忙しい中、長時間に渡って誠にありがとうございます。以上をもちまして、令和6年度第3回の市民が主役のまちづくり事業支援委員会を終了とさせていただきます。

なお、来年度は2次募集がないということになりますので、次回委員会につきましては秋に予定しております。また4月以降、事業視察を行う予定でおりますので、その時には改めてご案内させていただきます。本日は、大変お疲れ様でございました。

閉会(午後4時40分)